

# 松本市政二期目を問う



吉岡 巖 議員

## 布津町新田太陽光発電所計画について

**議員** 下田利春議員から、

布津町が水害に遭うと言われて、水害に遭うようだったら建設はだめだと言ったが、議員の皆さんに発電事業者から文書が送ってきて、私が独自で調査した結果、四十数年前の布津町時代に開発され、環境庁、国交省からも開発許可が下りている。今度の計画について、関係省庁に対して申請をして、許可が下りており水害が起きることはない

い計画になっている。

**市長** ご指摘の通り、財源なくして、事業はできない訳であるし、基本的に、市の財源は、自主財源が乏しい。国や県に、頼らざるを得ないところであり、自主的な財源をどうやって確保していくかが大事なことである。

**議員** 事業所側から約1,300万円の固定資産税が入ることで、市の財源としては頼もしい事業ではないかと思っているが市長の見解は。

**市長** 払下げの方向で判断はしたいと考えている。

**議員** 天ヶ瀬第一、第二地区の自治会長も、雨水対策については、心配ないから反対しないということと同意を出している訳である。

**市長** 固定資産税が約1,300万円近く毎年入るというなら、20年なら2億6,000万円ある訳で、学校給食や、子育てに対して支援をするとか、



布津町新田 太陽光発電所計画予定地

市民にアピールをするべきである。

**市長** 山の中で、林道として整備した方がいい箇所や、農道として整備した方がいい箇所が、市道として認定されている。そのような市道の認定の見直しを、どのように考えているのか。



小嶋 光明 議員

## 道路整備について

**議員** 山の中で、林道として整備した方が

**市長** 林道や農道的要素が強い道路で、幅員が狭く通行が困難な路線、また、農林水産事業等で整備され、市道認定基準を満たす法定外道路などについては、今後路線の見直しを行っていく予定。

**議員** 鳥鈴薯などの農産物の暴落については、多くの農家の方から話を聞いており、早急な対策を講じなければならぬと考えている。農家の方が利用されている、融資に対する利子助成について、農協等と具体的な内容の協議を進めている。

## 真砂の増築が必要と思うが

副市長／予算的なものも含め、もう少し具体的に検討したいと思う。

## 農業振興について

**議員** 今年は、馬鈴薯の価格低迷により、農家の方も困っておられる。各金融機関に融資をお願いして、利息の補助が出来ないものか。

**市長** 馬鈴薯などの農産物の暴落については、多くの農家の方から話を聞いており、早急な対策を講じなければならぬと考えている。農家の方が利用されている、融資に

**議員** 鳥鈴薯などの農産物の暴落については、多くの農家の方から話を聞いており、早急な対策を講じなければならぬと考えている。農家の方が利用されている、融資に対する利子助成について、農協等と具体的な内容の協議を進めている。

## 観光(世界遺産関連)について

**議員** 鳥鈴薯などの農産物の暴落については、多くの農家の方から話を聞いており、早急な対策を講じなければならぬと考えている。農家の方が利用されている、融資に

**市長** 鳥鈴薯などの農産物の暴落については、多くの農家の方から話を聞いており、早急な対策を講じなければならぬと考えている。農家の方が利用されている、融資に

城駅までの区間は、直線区間も長く、見晴らしもよいことから、世界遺産と関連資産をつなぐサイクリングロードとして、最適ではないかと思っている。ご提案の、橋の構想について夢のある構想として受け止めている。



鳥鈴薯地 (北有馬駅～原城駅区間の一部)

**議員** 布津こんぴら公園の近くの、鳥鈴薯地の法面に縄文時代の貝塚がある。こんぴら公園までは、5〜6メートルの崖があるので、そこに橋をかけて整備をしたら、学習や観光に役立つと思うがどうか。

**市長** 鳥鈴薯地は、歩行者道路、自転車道路として整備を進めたいと考えている。北有馬駅から原